



園だより

2020年1月6日発行
蒲田らびっと保育園

新春のお慶びを申し上げます！

年末年始の休みを終え、久しぶりに登園してきたお子さんの楽しげな声が響き渡り、一気に華やかに、賑やかに活気づき新年のスタートを実感しております！新しい一年がお子さんに、また保護者の皆様にとりましても笑顔がたくさんとなりますようお祈り申し上げます。

今年度も残すところ3か月となりました。『まだ3か月ある！』いえいえ…3か月なんて瞬く間に過ぎてしまいます。後悔することのないように、お子さんと一緒にさまざまなことを経験し、感じ、考えるなかで、一人ひとりの思いに寄り添い一日一日を大切に過ごしていきたいと思っております。どうぞ、今年もよろしくお祈りいたします。

年末年始に乱れがちになってしまった生活リズム。日々元気に過ごせますよう、早寝・早起きで、朝食もしっかりとるリズムを大事に、生活習慣を見直していきましょうね！さまざまな感染症が猛威を振るう季節でもありますので、体調の変化には十分気をつけていきましょう！



今月の行事

- ☆6日(月)…身体測定
 - ☆14日(火)…かみしばい会
 - ☆24日(金)…避難訓練
 - ☆27日(月)…かみしばい会
 - ☆27日(月)～31日(金)…もも組個人面談
- ※今月の避難訓練は消防署と連携して、私たちが毎月行っている訓練の様子をみていただき、より無駄のない避難方法を教えていただくなど、プロの目線でご指導いただく予定です。
なるべくお休みしないでご参加くださいね。



保育目標

ゆり組

- ①簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
- ②冬の自然に触れ、十分に身体を動かして遊ぶことを楽しむ

もも組



- ①簡単な身の回りのことを自分でしようとし、自分で出来たことを喜ぶ。
- ②冬の自然に関心を持ち、見て、触れたりしながら簡単な会話を楽しむ。

基本的な生活習慣を身につける

保育園の生活は、毎日同じ時間に片づけを行い同じ時間にトイレに行く。同じ時間にご飯を食べて昼寝をする…と、基本同じことの繰り返しです。この繰り返しの中で子どもは、基本的な生活習慣（生活リズム）を身につけていきます。基本的な生活習慣とは、子どもが心身ともに健康に育つための基盤となる『食事』『排泄』『睡眠』『清潔』『衣服の着脱』などのことをいいます。これらのことは、人間が生きていくために必要であり、また社会の中で生活するために大事なことです。まさに『生きる力』ですね！

人間の赤ちゃんは、まっさらな状態で生まれてきます。生まれた直後から歩いたり、食べたり、排泄したりする生物も存在しますが、人間が生きていくためには大人の手助けが必要です。大人に依存しながら自立していく乳・幼児期は自我の芽生えもあり「じぶんで！」と自分でやりたい気持ちと、でも「できない」「やって」「ヤダー」というもどかしさや苛立ちなどで揺れ動いています。そんな複雑な気持ちを大人がしっかり受け止め、最後まで根気強く取りくむ意欲を育てていくことが大切です。

生活習慣を身につけることは、子どもが『自分自身でやろう！』と思わなければ決してできないことです。『じぶんで！』の気持ちを大切に、子どもが自分で頑張ろうとする意欲や気持ちを認めてあげることが大事ですね。また、家庭と保育園と一緒に同じ関わりをしていくことが重要です。2歳クラス、年少、年中、年長、小学校…とこの先の成長を見据えながら、段階を追って、保護者様と一緒に関わらせて頂きたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

